

今渡地区懇談会（市長と語る会）での主な意見と回答

日 時 平成25年6月22日（土）午前10時～

場 所 今渡公民館

出席者 30人

国道21号線の新太田橋から住吉南交差点までの4車線化に伴う中央分離帯の設置により、国道21号線の東側（新太田橋から住吉交差点までの区間）に住む住民のこの地区への進入及び退出がしづらくなり、進入路として、国道21号線のすぐ東側に側道が整備されました。

ただ、これは、住吉交差点から非常に近く、事故の発生も懸念されることから一時的な進入路（北進への一方通行）であり、市では本格的な地区内の道路の整備を検討されています。

この道路の整備について、現在の状況と今後の予定についてお尋ねします。

川合排水路以南

- ・関係者の協力により、用地境界は確定しています。
- ・順次買収交渉を行っており、24年度までに3筆の買収が完了しています。今年度も引き続き買収交渉にあたっています。
- ・買収対象の土地には、複数の権利者が共有している土地があり、その共有者の中に休眠状態の法人があるため、交渉が滞っていますが、今後専門家と相談しながら、対処方法を検討していきます。

川合排水路以北

- ・一部関係者の協力が得られないため、用地境界の確定ができていません。
- ・用地買収が完了した後、雨水排水路の整備と合わせて工事を実施します。
- ・なお、雨水排水路の計画を策定する中で、川合排水路以北の道路計画の見直しを検討しています。
- ・地域においても、関係者の合意形成に協力をお願いします。

現在、県道土岐可児線（都市計画道路中濃大橋御嵩線）の日本ライン今渡駅前交差点から住吉南交差点までの4車線化工事が行われています。4車線化に伴い中央分離帯が設置されると、県道土岐可児線のこの区間の北側にお住まいの方や、郵便局等の利用者の土田方面へのアクセスがしづらくなります。

このような不便さを解消すべく、この県道土岐可児線の北側エリア内の新しい道路を検討いただいておりますが、現在の状況と今後の予定について、お尋ねします。

- ・バロー北交差点からの道路新設計画について、25年度に予算化して概略計画を策定し、関係地権者に対しいくつかの計画案を提示しましたが、協力は得られていません。
- ・今後は他のルートで良い案がないか考えていく必要があります。
- ・地域の意見集約をお願いします。

市道広見土田線・ひのき坂交差点付近（通学路になっている）のガス管理設工事が、4月に実施されました。その工事の事前連絡についての質問です。

1. 通学路は、児童、生徒の安全を考慮した道である。
2. 工事業者は、歩道との認識だけで通学路をかねていることは承知していなかった。
3. 工事中は、歩道（通学路）に工事車両（ダンプ、ショベルカー）を入れた作業であった。
4. 歩行者用通路（歩道、通学路）として、車道の端部をコーンで区分して通していた。警備員は配置されていたが、工事車両の出入りが主で、通行者には目が行き届かない状況であった。
5. このような状況であることを小中学校は知らなかった。工事が事前に分かっていたら、児童、生徒に注意情報を伝えられたと考えられる。特に、4月は新入学児も多く慣れない状況にある。注意監視の必要時期である。
6. 事前に工事連絡があれば地域の見守り隊として、重点活動監視拠点として対応できた。

そこで、質問ですが、通学路にかかる工事の発生時には、工事業者は、事前に学校に通知を行うようになっていないのでしょうか。

- ・業者が工事や作業等を道路内で行う場合は、警察署に道路使用許可申請を行い、道路使用許可書の交付を受けることになっています。
- ・その後交付を受けた業者は、許可書の写しを可茂消防南署と東濃鉄道可児営業所の2箇所のほか、市役所内も関係5課に提出することになっており、その中には教育委員会学校教育課も含まれています。これは通学路に該当す

- る路線につきましては、学校等と協議が必要となる可能性があるためです。
- ・今回のご質問の箇所につきましては、業者が失念しご迷惑をお掛けしましたが、業者には通学時間帯は特に気を付けるよう再度指導しました。
 - ・また、今後はこのような事にならないように、業者には関係各課と連絡を取り合うよう指導を徹底していきたいと考えています。

当今渡地区は、交通の便の良さからか名鉄今渡駅付近等の単身者マンションを含め、集合住宅が近年急増しています。

人が住めばゴミが搬出されるのは世の常です。ゴミは所定のゴミ袋に入れて、決められたルールに従って搬出することになってはいますが、一部ではありますがルールを守らない人もいます。

問題は不燃物の取扱いです。集合住宅にあっては、管理者が巡回し収集場所の不燃物の整理又は持ち帰っている所もありますが、不燃物が長期間放置されていて、いつ整理されるのかわからないところもあります。悪環境の場所は、ますます、悪環境に拍車をかけています。

そこで、質問ですが、普段ゴミを放置しがちな集合住宅（自治会や収集業者から情報をえる）の所有者または管理者に対し、市環境課から指導していただく方法は考えられないでしょうか。

- ・ご指摘をいただいた場所については、市でも指導しています。
- ・アパート等の集積場の状態の悪い所については、近隣等より通報いただき、すぐに現地を確認し、直ちに所有者もしくは管理会社等に連絡して、改善を要請していきます。
- ・ただし、ご連絡をいただいてから市ですぐに片づけることはありません。これは、不適切な出し方をしたごみがすぐに片づけられると、ごみを出した人がその出し方であっても、片づけてもらえるという認識をされる可能性があるためです。ごみイエローカードを貼り、次の収集日に支障を与えない範囲で、ごみの排出者に見てもらう期間をおいて撤去しています。
- ・市でも、適正なごみの出し方をしていただくための努力は続けていきますので、今後ともご協力をお願いします。

高齢になると、身体能力の低下により、活動を自ら制約せざるをえないことは自明であります。

よって、健康の維持、増進の一手段として室内温水プールの利用が考えられます。

低料金で、高齢者、子ども、一般、又、介護・リハビリ等医療の一環としても広く利用できる施設が必要であると思います。

さらに、建物には昨今の電力事情を勘案し、ソーラーシステムを導入することにより、全国的にも誇れるような施設になれば素晴らしいと思います。

そこで、質問ですが、可児市では、現在、室内温水プールの建設計画あるいは構想は、おありでしょうか。

- ・自治体が運営する温水プールは、ゴミ処理場の焼却熱を利用したプールが殆どです。ソーラーシステムだけで電力をまかなうような施設は、全国的にもまだありません。
- ・ささゆりクリンパークでは、余熱を利用して自家発電を行い、ごみ処理に必要な電力の76%ほどをまかっています。
- ・ソーラーシステムによる、温水プールを建設すれば、莫大な設備経費と経常的な管理経費が必要となり、現在の経済状況からして、導入は困難であると考えています。
- ・また、昨年行った市民アンケートにおける作ってほしい施設の中で、温水プールは最下位でした。

可児市には、なぜ総合体育館らしきものがないのでしょうか。美濃加茂市には小規模ながらも中濃体育館があり、清流国体ではバレーボールの会場となり、名の知れた選手が多く出場し、町自体も活気があふれたたくさんの方が来ていました。

可児市内各地域には公民館に隣接して体育施設がありますが、大規模なイベント会場としては全く使用できません。使用頻度の問題、維持管理経費を考えると建設は困難かもしれませんが、一層の行政改革を実行すれば不可能ではありません。

また、イベント開催には多くの方が来ます。人が集まればそれに伴い多方面で活性化が期待できると思います。

そこで、質問ですが、可児市では、現在、総合体育館の建設計画あるいは構想は、おありでしょうか。

- ・市内には、各地区の公民館に併設された体育館が14か所あります。県内他市町村においても、これだけの規模の体育館が各地区にあるところは、ほとんどありません。

- ・財政状況も厳しい状況のなか、現在の公民館の維持も不安な状況です。
- ・ましてや、現在の公民館を維持しながら、大きな総合体育館を建設することは負担も大きくなります。ご理解をお願いします。
- ・現在、ファシリティマネジメントを2年かけて、今後施設を管理していくための費用を調査中です。調査の結果ができれば、市民のみなさまにお知らせします。
- ・市民アンケートの結果では、総合体育館の要望は、5施設のうち4番目でした。

水田への用水は、基本としてパイプラインとしていますが、飛び地または極小地も含まれ費用がかかるため、なかなかできず、道路側溝を利用して通水しています。今渡地区内には、6ヶ所程あり、そのうち3ヶ所はスパンが200メートルを超えています。

最近、道路側溝の天蓋破損修理で、スパンの長い現場では、時々コンクリート打ちを目にします。異物の詰りが発生したとき、除去作業が簡単にできないと思いますが、今後もこの方式を取り入れられますか。

- ・コンクリートの蓋がしてある側溝は、車両が頻繁に通過する箇所では、蓋や本体が欠けて破損しやすく、側溝そのものが破損した場合、側溝全体の入れ替えが必要となります。
- ・近年開発された元の側溝の上に鉄筋を被せてコンクリート打ちして蓋をする工法は、側溝全体の入れ替えと比較して安価にできるため、採用しています。蓋のみの破損の場合は、従来の方で蓋のみの交換としています。
- ・側溝の清掃については、蓋の重さは40～50kgもあり困難ですが、個々の現場の状況を見ながら、高圧洗浄機なども利用しながら清掃しています。